

# ホスレノール® OD錠を服用される患者さまへ

監修：東海大学医学部腎内分泌代謝内科 教授 深川 雅史 先生

## ホスレノールOD錠は、 水なしでも服用できる 高リン血症治療薬です。

OD(口腔内崩壊)錠とは、錠剤を舌の上で唾液または少量の水でもくずれやすくすることで、服用しやすくした薬です。

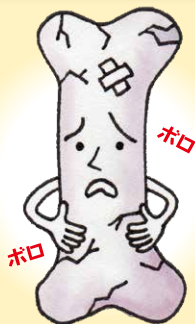
舌の上で唾液または少量の水を含ませ、錠剤をくずしてから服用して下さい。



- この薬は、食事に含まれるリンとおなかの中で結合することによって、便と一緒にリンを体の外に出します。食事をとらなかった場合、この薬の効果は期待できません。
- この薬による、はき気は、食事の直後に服用すると減少することが知られています。
- はき気の症状によって服用の継続が困難に感じられた方は、自分の判断で減量したり服用を中止するのではなく、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- 腹部レントゲン検査や胸部レントゲン検査を受診される場合、この薬の影が映ることがあります。医師にこの薬を服用していることをお伝えください。

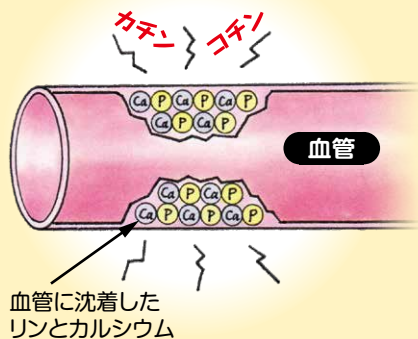
## Q 高リン血症って、どうして怖い病気なの？

A 高リン血症はその名の通り体内にリンがたまってしま  
う病気ですが、問題点はそれ自体の症状にあるのでは  
なく、将来的に引き起こされる合併症にあります。



◀ 例えば、体内のリン、カルシウムのバランスが崩れると、PTHというホルモンの分泌が増える病気があります（二次性副甲状腺機能亢進症）。PTHの分泌が増えた状態が長く続くと、骨がもろくなり、骨折を起こしやすくなります。

▶ また体内にたまったリンとカルシウムが骨以外の組織に沈着してしま  
うことがあります（異所性石灰化）。血管に沈着すると、血管が骨のよう  
に硬くなり、心筋梗塞や脳梗塞を  
発症しやすくなります。また心臓に  
沈着することで、心臓の働きが  
低下し心不全を引き起こしやす  
くなります。



このように、高リン血症になると合併症を引き起こしやすくなるので大変危険です。そのため毎日の食事に気をつけたり、高リン血症治療薬を忘れずに服用して、体内のリンをコントロールすることが大切です。